

## 職員向け

令和4年度 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	0	3	震災時の物の落下などに対応出来ていない
	2	職員の配置数は適切であるか	8	2	2	午前中人員が多く適切に仕事をふれていない。 スタッフ数が少ない場合にはアンドラフからの応援要請により安全な運営をしているように思います。 児童がいない時間帯に職員が多く、仕事内容の分担が難しい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3	1	入り口の段差がもう少し解消されるとご利用者様に負担なく車椅子の出入りができると思います。 玄関外側、内側の段差を無くすと良い
業務分担は常勤・非常勤問わず、それぞれの役割に応じて活動準備や事務作業に取り組んでいきましょう。 スペースや環境については十分ではない部分もありますが、環境整備や活動の工夫等を全員で検討・実施していく事で、最大限有効活用できるように取り組んでいきましょう。						
業務改善	4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	5	6	1	過去数年行っていない。 すみません、勤務時間が短いためよくわかっていません。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	2	0	
	6	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	2	0	
	7	職員の資質の向上を行うために、学習会の開催や研修会の機会を確保しているか	9	1	2	すみません、参加できていないのですが勉強会は開催されていると思います。 今後参加したいです。
適切な 支援の 提供	8	お子さんとご家族のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	7	4	1	すみません、勤務時間が短いため個別支援計画へ参加できていません。
	9	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	3	2	立案は1人の職員が行なっている印象です。相談があれば乗ってはいるが。
	10	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11	1	0	活動プログラムは毎週こった物を考えてくださり、スタッフも利用者様も楽しめていると思います。
	11	お子さんの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、個別支援計画を作成しているか	8	3	1	
	12	毎日の支援前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	1	0	午後から出勤の職員に合わせて中礼を行ってこれ感謝しています。
	13	毎日の支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	4	1	気づいた点を記録するようにしている 療育の振り返りが必要
	14	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	3	2	細かなことについて話し合う機会や雰囲気を持ちたい
	15	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	5	3	1年ほど行っていないと思います。
	16	ガイドラインの総則の基本活動(日常生活の充実の為の活動、創作活動、地域交流の機会提供、余暇の提供)を複数組み合わせ、支援を行っているか	10	2	0	
日々の活動や支援に対して事前に打ち合わせをしたり、各職員が準備の段階から参画ができています。振り返りや改善等を話し合う機会を必要としている職員もいる為、カンファレンスや活動の打合せ、情報の共有方法やツールなど検討していきます。						

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	17	サービス担当者会議参加しているか	5	3	4	
	18	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	2	0	
	19	お子さんの主治医等と連絡体制を整えているか	5	7	0	
	20	児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	6	
	21	地域の協議会等へ積極的に参加しているか	5	2	5	
	22	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	2	0	
<p>現状、主治医との連絡体制は不十分と考えられております。ご利用者様の関わる関係機関とも連携や情報共有も取りながら、より充実した支援が行える様に取り組んでいきます。地域の児童館や障害のないお子様との交流が増えていくように、まずは地域の方に当事業所を知って頂く取り組みを検討していきたいと思っております。</p>						
保護者への説明責任等	23	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	3	0	
	24	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	4	1	
	25	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1	0	
	26	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0	
	27	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	ご利用者の保護者と話す際には、お知り合いの利用者の状況の伝え方に注意している。
	28	お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	
	29	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	1	1	
<p>保護者様との関係性・信頼関係も引き続き構築していきたいと思っております。今後は保護者様同士の交流の機会や、お母様同士の情報共有の場になる様な取り組みも検討していきます。</p>						
非常時等の対応	30	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3	3	見やすい位置に掲示されている
	31	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	3	4	
	32	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	1	0	カンファレンスを通して、自身の行動を振り返る機会を設けています。
	33	事故報告書、事故未遂報告書を作成、提出して、事業所内で共有しているか	10	2	0	
<p>防災訓練や虐待防止の研修や振り返りの機会は今後も計画的に行ってまいります。また各種マニュアルの更新や見直しも定期的に行いたいと思っております。</p>						